

## JBIC 前緊急抗議アクション

声明「人権・環境・気候問題を無視した JBIC 融資決定に強く抗議」

2016 年 6 月 6 日

6 月 3 日、国際協力銀行（JBIC。日本政府 100% 出資）がインドネシア・中ジャワ州バタン石炭火力発電事業（2,000 メガワット。総事業費約 45 億ドル。J-POWER、伊藤忠商事出資）に対し、[約 20 億 5,200 万ドル（約 2,234 億円）という巨額の融資契約を締結](#)しました。

FoE Japan、気候ネットワークなど日本の NGO は、5 年間、同事業に反対し続けている地元住民の声、また、同事業に伴う深刻な人権侵害や環境社会・気候変動への影響を指摘してきた国内外の市民社会の声を無視した今回の JBIC による融資決定に対し、強く抗議するため、6 月 6 日、JBIC 前で緊急抗議アクションを決行。[抗議声明](#)を発表しました。

<http://www.foejapan.org/aid/jbic02/batang/160606.html>